

4月のおすすめ図書

開館時間 平日・土:9:30～18:00
日・祝日:9:30～17:00
休館日 毎週木曜、毎月第4金曜日、
年末年始
問い合わせ 宇土市立図書館 ☎(22)4512



幼児向け	小学生低学年向け	小学生高学年向け
いーれーて! ささき みお / 作 ひさかたチャイルド	おさるのしま いとう ひろし / 作 講談社	絵で見る日本の図書館の歴史 堀切 リエ / 文 子どもの未来社
からっぽのおべんとうばこさんに、おにぎりさんが「いーれーて」。ほかの仲間たちもつぎつぎにやってきて、なかよしべんとうのできあがり! 繰り返しのやりとりが楽しい絵本。	南の島で楽しく暮らしているおさるたち。でも、ある日とつげん、おおきなこわい声が聞こえてくるようになります。最初はまものだと思い、恐怖をおぼえますが、勇気を出してそのすがたを見てみると…。	日本の図書館は、いつ、だれが、なんのためにつくったのか? 図書館の前身がつくられた江戸時代までと、近代図書館ができた明治以降を、多くの図版や絵とともに追ひ、日本の図書館がどう変化していったのかを解説します。
中高生向け	一般向け	一般向け
獣医さんがゆく 15歳からの獣医学 浅川 満彦 / 著 東京大学出版会	二十四五 乗代 雄介 / 著 講談社	60歳からのフルマラソン 堀口 茂 / 著 朝日新聞出版(メディアプロデュース部)
身近にある動物病院の獣医師から、競走馬や野生動物を診療する獣医師、食肉をまもる獣医師、医薬品開発に関わる獣医師まで、さまざまな「獣医さん」を現場の視点で紹介。獣医大生のカリキュラムについての情報も満載。	作家になった二十四五の私は、弟の結婚式に参列するため、仙台に向かっている。5年前に亡くなった叔母の痕跡を求めて、往復する時間の先にあるものとは。喪失を抱えたまま生きていく、祈りの記録。『群像』掲載を単行本化。	ヘビースモーカーでお酒大好き、糖尿病予備軍の生活習慣。60歳で定年を迎えた著者はランニングを始め…。フルマラソンを計10回完走、サブフォー達成まで52秒と迫り、80歳を超えていまでも走り続ける市民ランナーの記録。

第126回

温故知新 くうと学だより

図文化課文化係 ☎(23)0156

国史跡宇土城跡発掘調査50年

中学校移転計画に伴う発掘調査

昭和49(1974)年1月、市立鶴城中学校の老朽化した校舎の改築にあたって、移転計画が持ち上がりました。移転先の候補は、宇土市神馬町にある独立丘陵「西岡台」でした。しかし西岡台は、城跡の推定地として市の史跡に指定されていたため、移転にあたり、その詳細を確認するための発掘調査が宇土市教育委員会によって行われました。

昭和49年3月から51年3月にかけて行われた調査の結果、中世の城に伴う堀跡や建物跡が良好に残るほか、より古い古墳時代(4世紀頃)の溝状遺構(※)など、複数の時代にまたがる良好な資料が地下に埋もれていることが明らかにになりました。これらの発見を受けて、遺跡が良好に残る西岡台は保護されることとなり、中学校移転の計画は白紙に戻りました。

鶴城中学校はその後、従来の敷地に一部土地を加えて校舎を改築し、昭和52年9月に新校舎が落成しました。一方、保存されることとなった西岡台は、

昭和54年3月12日付けで「宇土城跡」の名で国の史跡に指定されました。

市の史跡整備事業

宇土城跡では、その後も史跡整備のための発掘調査が進められ、平成15(2003)年3月までに、当面の調査と整備を終えた史跡の東部を「宇土城跡西岡台公園」の名で史跡公園として供用を開始し、翌年3月に一部土地を追加して現在に至ります。一方、史跡の西部は、その後も現在に至るまで、整備のための実態解明を目的とした発掘調査が続いています。

これまでの発掘調査で、宇土城跡にあるふたつの曲輪(扼点となる防御された平場)を中心に、存在した建物跡や堀をはじめとした防御施設などについて、構造が判明しています。その中には、豊臣秀吉による九州征伐に備えて整備に着手し、途中で放棄されたとみられる未完成の堀跡や、堀を埋めて城としての機能を終わらせる儀礼的行為「城破り」に伴うとみられる痕跡(大量に遺棄された石塔類)など、城

の歴史を物語る大変貴重な発見も含まれます。

現在、市教育委員会では、城跡の西端部にある大規模な堀跡について、その構造解明を主目的とした発掘調査を進めています。一般的な中世城郭としては大き過ぎるこの堀は、中世宇土城主である名和氏が掘ったものか、豊臣秀吉による九州征伐後に宇土を治め、隣接する城山丘陵に新たな宇土城を築いた小西行長が掘ったものか、歴史的な位置づけが注目されます。

調査を伴う史跡の整備には大変時間がかかり、特に広大な面積を持つ城跡では、宇土城跡と同じく、約半世紀の長きにわたって整備事業が続いているものも少なくありません。このような史跡整備事業は、研究が進む地域の歴史を、直接見られる資料として広く市民に提供する重要な手段のひとつです。



整備された曲輪

平成23年度整備状況。排水施設とみられる溝状遺構と、発見された建物跡(柱の根本のみ)を復元。



城の西端にある堀跡の調査

平成26年度に行った現地説明会の様子。中世の城跡としては異例と言える大規模な堀跡が検出されている。



発見された「城破り」の跡

堀跡に、大量の石塔(墓石など)を遺棄して埋めたもの。城としての機能を終わらせる儀礼的な行為の跡と考えられる。

※古墳時代、宇土周辺を治め、数世代にわたって付近に古墳を築いた首長一族の住まい(居館の跡と推定。居館を囲む堀だけが発見され、内側にあったとみられる建物などは、後世に城が造られたことにより破壊された可能性が高い。

遠くない将来、整備が完了した宇土城跡の姿を一般に公開できるよう、今年も市の調査・整備事業は続きます。

絵本の読み聞かせやわらべ歌、パネルシアター、紙芝居で 楽しい時間を過ごしませんか!

らっこのじかん

0・1・2歳向けのおはなし会

| 日時 |

毎月第4火曜日 10:30 ～(約20分)
事前の参加申し込みや参加費用は要りません。

えほんのじかん

幼児・小学生向けのおはなし会

| 日時 |

毎週水曜日 16:00 ～(約30分)
毎週土曜日 14:00 ～(約30分)
事前の参加申し込みや参加費用は要りません。